

一 般 質 問

発言者 岡 田 まなみ

発 言 の 要 旨 (その1)
1 市民プールの再開・存続について
(1) 市民プールの代替施設は、代替になっていると考えているのか。
(2) 市民プールを通して、子供たちが笑顔輝く高松市とするため廃止を撤回し、大規模修繕して再開・存続をすべきと考えるがどうか。
2 公共施設の在り方について
(1) 花園コミュニティセンターの整備
① なぜ花園コミュニティセンターを、花園小学校内に整備する方針を見直したのか。
② 福祉の拠点となる総合福祉会館の建て替えを再考する中で、敷地内での建て替えを検討すべきと考えるがどうか。
③ 花園コミュニティセンターの整備と並行して、整備計画で中期に予定している施設を即刻着手すべきと考えるがどうか。
(2) 市民を交え徹底した議論を
① 公共施設の在り方については、高松市自治基本条例に基づいて、市民・有識者・行政が徹底した議論の下で進めるべきと考えるがどうか。
② 用途廃止となった公共施設は、市民の共有財産であることから、安易に売却するのではなく、住民福祉の増進を図るために使われるべきと考えるがどうか。
3 気候危機対策について
(1) 電気代の高騰に対して、市民に引き続き給付金を支給すべきと考えるがどうか。
(2) 生活保護の夏季加算の創設を、国に求めるべきと考えるがどうか。
(3) 本市でのクーリングシェルターの指定に向けた考え
(4) 今夏の気象状況から、市としては、温室効果ガスを2030年度に2013年度比で46%削減する中期目標の抜本的見直しが求められているのではないかと考えるがどうか。
(5) 原発依存をやめ、風力と太陽光を最優先したエネルギー政策に大きく転換すべきだと考えるがどうか。

発 言 の 要 旨 (その2)

(6) 今年度の住宅のZEH化や断熱リフォームに対する補助制度の内容と利用状況、
及び予算の増額についての考え

Blank lined area for writing the response.